## 野球部報

2017.9.11 (通号9)





TOKUMA 常磐大学体育会 硬式野球部



関甲新学生野球の秋季リーグ戦が開幕し、当部は初戦となる茨城大学戦を2勝0敗で制し、勝ち点1としました。 【1戦目9/3】1回裏、茨城大に先制点を取られ0-2。当部はチャンスを作れず、無得点のまま迎えた4回表。2死から4番芳賀友喜が2塁打で出塁し、5番伊関翔平も2塁打となり1点取り返します。その後も6番児玉修哉が四球で出塁、2死1.2塁で7番大平翔大が安打で1点を追加、2-2の同点に持ち込ます。続く8番岩本柾哉の安打で逆転、2-3。5回表にも3番乾勝己の安打に続き芳賀が本大会第1号となる本塁打を放ち、2-5。6回表、岩本の死球、1死から1番小熊隼人の安打で1.2塁、代打石井将太郎の安打で満塁。2

星取表 (2017年9月11日現在)

順位	大学	平成国際	埼玉	本学	松本	新潟	茨城	試合数	勝	負	勝点	勝率	残カード
2	平成国際					<b>★</b> ☆☆		3	2	1	1	0.7	4
6	埼玉					**		2	0	2	0	0.0	4
1	本学						☆☆	2	2	0	1	1.0	4
2	松本						<b>★</b> ☆☆	3	2	1	1	0.7	4
4	新潟	<b>☆★★</b>	☆☆					5	3	2	1	0.6	3
5	茨城			**	<b>☆★★</b>			5	1	4	0	0.2	3

死満塁で芳賀の 2 塁打で 3 点。茨城大の暴投、伊関の単打で追加点をあげ 2-9。 7 回表にも 小熊が本塁打で 1 点を追加、 2-10 となりました(7 回コールドゲーム)。

【2戦目 9/4】両者共にチャンスをつくれず、無得点で迎えた7回。茨城大の安打に続き、本塁打を打たれるものの1塁ベース踏み忘れによるアピールプレーでバッターアウト、得点は1点となり1-0となります。7回裏、7番大平翔大の四球、8番岩本柾哉の2塁打で、1点取り返し同点に持ち込み、9番澤田拓人の安打で、1死1.3塁。1番小熊隼人の四球で満塁、2番根本拓真のセカンドゴロで2点追加、結果1-3での勝利となりました。(文・大谷和人)

## 次回予告

対・埼玉大学戦

 $9/16(\pm),17(\pm)$ 

会場:平成国際大学野球場